

(1) 取得する免許状別の科目修得要領

中学校教諭1種免許状（以下、「中1種免許状」と略。）であるか高等学校教諭1種免許状（以下、「高1種免許状」と略。）であるかにより、修得しなければならない科目や必要な単位数が異なります。以下に、それぞれの免許状を取得するにあたっての履修上の注意事項を説明します。

①英語の中1種免許状を取得する場合

[2022年度以降の入学者]

「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」「大学が独自に設定する科目」及び「その他の科目」において、下記のア～エにより、合計69単位以上を修得してください。なお、中1種免許状を取得するために必要な単位をすべて修得した場合は、合わせて高1種免許状も取得できます。

ア 教科及び教科の指導法に関する科目

(i) 教科に関する専門的事項

「英語学」「英語文学」「英語コミュニケーション」及び「異文化理解」の4つの区分に分かれており、これらの区分の中から、必修科目（教育課程規程別表第2（P.25）において「必修」に区分されている科目で、卒業要件上の必修科目ではない。以下同じ。）11科目18単位を修得してください。さらに選択科目から1科目2単位以上を修得し、必修科目と選択科目を合わせて20単位以上を修得してください。

(ii) 各教科の指導法（情報機器技術の活用を含む。）

必修科目6科目12単位を修得してください。

イ 教育の基礎的理解に関する科目等

必修科目13科目27単位を修得してください。

ウ 大学が独自に設定する科目

必修科目「人権教育」1科目2単位を修得してください。

エ その他の科目

「日本国憲法入門」「スポーツ・健康科学実習A」「スポーツ・健康科学実習B」「異文化間コミュニケーション」「情報応用スキル」の5科目8単位すべてを修得してください。

[2019～2021年度の入学者]

「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」「大学が独自に設定する科目」及び「その他の科目」において、下記のア～エにより、合計69単位以上を修得してください。なお、中1種免許状を取得するために必要な単位をすべて修得した場合は、合わせて高1種免許状も取得できます。

ア 教科及び教科の指導法に関する科目

(i) 教科に関する専門的事項

「英語学」「英語文学」「英語コミュニケーション」及び「異文化理解」の4つの区分に分かれており、これらの区分の中から、必修科目（教育課程規程別表第2（P.26）において「必修」に区分されている科目で、卒業要件上の必修科目ではない。以下同じ。）11科目18単位を修得してください。さらに選択科目から1科目2単位以上を修得し、必修科目と選択科目を合わせて20単位以上を修得してください。

(ii) 各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

必修科目6科目12単位を修得してください。

イ 教育の基礎的理解に関する科目等

必修科目13科目27単位を修得してください。

ウ 大学が独自に設定する科目

必修科目「人権教育」1科目2単位を修得してください。

エ その他の科目

「日本国憲法入門」「スポーツ・健康科学実習A」「スポーツ・健康科学実習B」「異文化間コミュニケーション」「情報応用スキル」の5科目8単位すべてを修得してください。

[2018年度までの入学者]

「教科に関する科目」「教職に関する科目」「教科又は教職に関する科目」及び「その他の科目」において、下記のア～エにより科目を修得してください。さらに「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」の選択科目から1科目2単位以上を修得し、合計67単位以上を修得してください。なお、中1種免許状を取得するために必要な単位をすべて修得した場合は、合わせて高1種免許状も取得できます。

ア 教科に関する科目

「英語学」「英米文学」「英語コミュニケーション」及び「異文化理解」の4つの区分に分かれており、これらの区分の中から、必修科目（教育課程規程別表第2（P.27）において「必修」に区分されている科目で、卒業要件上の必修科目ではない。以下同じ。）9科目14単位を修得してください。さらに選択科目から3科目6単位以上を修得し、必修科目と選択科目を合わせて20単位以上を修得してください。

イ 教職に関する科目

必修科目15科目29単位と、選択科目の「道德教育」「中学校教育実習」の2科目6単位を修得してください。

ウ 教科又は教職に関する科目

必修科目「人権教育」1科目2単位を修得してください。選択科目「ボランティア論」についても、積極的に修得してください。

エ その他の科目

「日本国憲法入門」「スポーツ・健康科学実習A」「スポーツ・健康科学実習B」「異文化間コミュニケーション」「情報応用スキル」の5科目8単位すべてを修得してください。

②英語の高1種免許状のみを取得する場合

[2021年度以降の入学者]

「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」「大学が独自に設定する科目」及び「その他の科目」においてそれぞれ、下記のア～エにより、合計67単位以上を修得してください。

ア 教科及び教科の指導法に関する科目

(i) 教科に関する専門的事項

「英語学」「英語文学」「英語コミュニケーション」及び「異文化理解」の4つの区分に分かれており、これらの区分の中から、必修科目（教育課程規程別表第2（P.25）において「必修」に区分されている科目で、卒業要件上の必修科目ではない。以下同じ。）11科目18単位を修得してください。さらに選択科目から2科目4単位以上を修得し、必修科目と選択科目を合わせて22単位以上を修得してください。

(ii) 各教科の指導法（情報機器技術の活用を含む。）

必修科目6科目12単位を修得してください。

イ 教育の基礎的理解に関する科目等

必修科目12科目23単位を修得してください。

なお、教育実習に関する科目については、原則として「高等学校教育実習」の2単位を修得しなければなりません。やむを得ない場合は、「中学校教育実習」（4単位）を履修することも可能です。

ウ 大学が独自に設定する科目

必修科目「人権教育」1科目2単位を修得してください。

エ その他の科目

「日本国憲法入門」「スポーツ・健康科学実習A」「スポーツ・健康科学実習B」「異文化間コミュニケーション」「情報応用スキル」の5科目8単位全てを修得してください。

[2019～2021年度の入学者]

「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」「大学が独自に設定する科目」及び「その他の科目」においてそれぞれ、下記のア～エにより、合計67単位以上を修得してください。

ア 教科及び教科の指導法に関する科目

(i) 教科に関する専門的事項

「英語学」「英語文学」「英語コミュニケーション」及び「異文化理解」の4つの区分に分かれており、これらの区分の中から、必修科目（教育課程規程別表第2（P.26）において「必修」に区分されている科目で、卒業要件上の必修科目ではない。以下同じ。）11科目18単位を修得してください。さらに選択科目から2科目4単位以上を修得し、必修科目と選択科目を合わせて22単位以上を修得してください。

(ii) 各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

必修科目6科目12単位を修得してください。

イ 教育の基礎的理解に関する科目等

必修科目12科目23単位を修得してください。

なお、教育実習に関する科目については、原則として「高等学校教育実習」の2単位を修得しなければなりません。やむを得ない場合は、「中学校教育実習」（4単位）を履修することも可能です。

ウ 大学が独自に設定する科目

必修科目「人権教育」1科目2単位を修得してください。

エ その他の科目

「日本国憲法入門」「スポーツ・健康科学実習A」「スポーツ・健康科学実習B」「異文化間コミュニケーション」「情報応用スキル」の5科目8単位全てを修得してください。

[2018年度までの入学者]

「教科に関する科目」「教職に関する科目」「教科又は教職に関する科目」及び「その他の科目」においてそれぞれ、下記のア～エにより科目を修得してください。さらに「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」の選択科目から6単位以上を修得し、合計67単位以上を修得してください。

ア 教科に関する科目

「英語学」「英米文学」「英語コミュニケーション」及び「異文化理解」の4つの区分に分かれており、これらの区分の中から、必修科目（教育課程規程別表第2（P.27）において「必修」に区分されている科目で、卒業要件上の必修科目ではない。以下同じ。）9科目14単位を修得してください。さらに選択科目から3科目6単位以上を修得し、必修科目と選択科目を合わせて20単位以上を修得してください。

イ 教職に関する科目

必修科目15科目29単位を修得してください。

なお、教育実習に関する科目については、原則として「高等学校教育実習」の2単位を修得しなければなりません。やむを得ない場合は、「中学校教育実習」（4単位）を履修することも可能です。その場合、4単位の中の2単位は、「教科に関する科目」「教職に関する科目」及び「教科又は教職に関する科目」の選択科目から修得しなければならない6単位に含めることができます。

ウ 教科又は教職に関する科目

必修科目「人権教育」1科目2単位を修得してください。選択科目「ボランティア論」についても、積極的に修得してください。

エ その他の科目

「日本国憲法入門」「スポーツ・健康科学実習A」「スポーツ・健康科学実習B」「異文化間コミュニケーション」「情報応用スキル」の5科目8単位全てを修得してください。